1 事業内容

本市の農畜水産業を活性化するために6次産業化など農畜水産物の高付加価値化に関する取組やインターネット販売など販路拡大に係る取組を支援するもの。

2 補助金の対象者

市内において自ら米、野菜若しくは果樹の生産、畜産又は水産を営むもので、次のいずれかも該当すること

- ・ 自ら生産する農畜水産物およびその加工品を販売している若しくはこれから販売を行うこと。
- ・ 市内に住所を有し、市税の滞納がないこと。
- ・ 申請する年度の同一年度内にこの補助事業及び類似事業による補助金の交付を受けていないこと。

3 対象事業

- (1) 生産物高付加価値化事業 農畜水産物の生産者が行う加工品の開発(試作品)や既存商品の付加価値を高める取組
- (2) 販路拡大推進事業 農畜水産物の生産者が行う農畜水産物及びその加工品の販路拡大に資する取組

4 補助率及び補助対象経費

(1) 生産物高付加価値化事業

項目	対象となる経費	対象とならない経費	補助金額
加工材料費	○ 加工に係る原材料費	○ 自らの生産物の生産	補助対象経費の1/2
		に係る費用	(上限20万円)
		○ 既存商品に使用する	
		原材料費	
加工委託費	○ 自らの生産物を使用	○ 既存商品に係る加工	
	した加工品に係る加工	委託費	
	委託費		
加工機械整備費	○ 加工に係る機械の購	○ 加工に係る機械のレ	
	入費用	ンタル費用、リース費用	
袋、瓶等のパッケ	○ 新たな商品のデザイ	○ 既存の包装に係る経	
ージ費	ン費、パッケージ等を	費	
	変更する既存商品の包		
	装に係る経費、デザイ		
	ン費		
旅費 (先進地視察)	○ 先進地視察に係る交	○ 宿泊費、飲食費	
	通費		
アドバイザー派遣	○ 加工品の開発、デザ		
に要する経費	イン等アドバイザー派		
	遣に要する経費		
GAP の認証取得経	○ 審査費用	○ 審査員の旅費	
費			

(2) 販路拡大推進事業

項目	対象となる経費	対象とならない経費	補助金額
自ら運営するホー	○ 農畜産物を取扱う EC	○ パソコンやタブレット	補助対象経費 (税抜) の
ムページ等の制作	サイトや PR に係るホー	等電子機器の資材費	1/2
費、改修費	ムページ等の制作費や	○ 既存サービスへの出展	(上限30万円)
	改修費	料、利用料	
販路拡大を目的と	○ 新しく制作する販促	○ 既存の販促物に係る費	
する販促物の制作	物(チラシ、パンフレッ	用	
費	ト、のぼりなど) の制作		
	費、デザイン費		
旅費 (商談会等)	○ 商談会の参加に係る	○ 宿泊費、飲食費	
	交通費		
その他販路拡大に			
要する経費			

※同一年度内に(1)と(2)の事業を併せて申請することはできません。

5 申請の手続き

(1)提出書類

補助金交付申請書(様式第1号)、事業実施計画書(様式第2号)に必要事項を記入のうえ、高岡市農業水産課まで提出してください。提出書類については、返却いたしません。 ※申請書、計画書の様式は高岡市のホームページからダウンロードできます。

URL: https://www.city.takaoka.toyama.jp/nosui/6jisanngyou.html

(2) 提出先及び提出方法

郵送:〒933-8601 高岡市広小路 7-50 高岡市役所農業水産課宛

FAX: 0766-20-1476

E メール: nosui@city. takaoka. lg. jp

(3) 申請の受付期間

令和7年4月1日~令和8年2月28日

応募件数によって、期間内においても、受付を締め切る場合があります。

6 事業者の選定

計画書を基に審査を行い、選定します。(必要に応じてヒアリングを行う場合があります。) 選定の結果については、全ての申請者に文書でお知らせします。

7 採択予定件数

- (1) 生産物高付加価値化事業 2件程度
- (2) 販路拡大推進事業 2件程度

8 採択された場合の留意点

事業完了後に、実績報告書を提出していただきます。

なお、実績報告には支払いの根拠となる書類(納品書、領収書など)や事業の実施が確認できる 写真等が必要になります。

領収書などの書類がありませんと補助金をお支払いできませんので、大切に保管ください。

9 お問い合わせ先

高岡市役所 農業水産課 農産・畜産・水産係

TEL: 0766-20-1310

Eメール: nosui@city. takaoka. lg. jp